

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	町道 北下・長岡線 舗装補修工事<1>	吉岡町	6,026,400	4,513,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## Ⅱ．事業評価個表

交付金事業の名称			
番号	措置名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持管理		
町道 北下・長岡線 舗装補修工事<1>			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			
吉岡町			
交付金事業実施場所			
吉岡町大字北下地内			
交付金事業の概要			
舗装補修工事L=210.0m 表層工A=1,361.5㎡ 区画線工 一式			
総事業費	6,026,400	交付金充当額	4,513,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,513,000
交付金事業の成果目標		本町道は主要地方道高崎・渋川線ハイパスと町道小倉・陣場線(旧主要地方道高崎・渋川線)をつなぐ、重要な連絡道路となっており、通行車の往来が大変多い路線である。このため、路面の損傷が激しく、周辺住民からは、騒音・振動を改善する必要がある。	
交付金事業の成果指標		地域住民の生活環境改善を図るためには、路面損傷が著しい箇所を補修することで、騒音・振動を解消する必要があります。今年度は本交付金を活用し、延長210m、面積1,361.5㎡の舗装補修を実施し、地域住民の生活環境改善のため、舗装補修実施割合16.4%を目標とします。	
交付金事業の成果及び評価		本交付金を活用することで本年度は、延長210m、面積1,361.5㎡の舗装補修工事を実施しました。舗装補修工事を実施したことにより、路面のクラックや轍掘れが解消され、地元住民から聞き取り調査を実施したところ、騒	
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	舗装補修工事	指名入札	勝野建設株式会社
	計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載